

せんぼ通信 No.7

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「風流」

辞書では、「風流」を優雅・上品とかの意味ですが、元々は、禅のことばで、風の流れに、ゆらゆらゆれる「ゆらぎ」・・・だそうです。土手で、風にゆれている笹の葉のようかな・・・風で飛んでゆく、たんぽぽの綿毛のようかな・・・すこし、わかりにくいですね。

俳人の長谷川櫂さんは、

「風流とは、『不都合なことを、都合よくする』生き方」だとも、書いています。

なんとなく・・・今風の言葉にすると、

「逆境をバネに」とか・・・

「ピンチをチャンスに」とか・・・

「マイナスをプラスに」でしょうか・・・

福島の人たちは、とんでもない毒の風が吹き荒れて・・・家を追われた人も・・・踏みとどまった人も・・・それぞれの立ち位置で、不都合なことを、なんとかしようとしている。

「放射能の事なんか無知」と言われながらも、恐れながらも、手探りでも、前を向いている。

・・・戊辰戦争後の会津のよう・・・

福島県人は、日本で一番の「風流人」かもそして・・・「チャレンジャー」かも・・・。

頑固で、偏屈者、人の話を聞くのも、人に合わせるのも苦手・・・良く言えばマイペース、悪く言えば何事もオレ流・・・。がむしゃらに働いて、働いて、そして、一人でカナダ旅行へ行っちゃったり・・・。家族も、周囲の皆さんも、困った事も多かったはず・・・

そんな人が、自分の体がダメになり始めてから、医者も、介護も、床屋も拒否し、奥さんの世話だけ・・・仙人のような風貌で、誰も気づかぬよう一人で静かに旅立った・・・。最期の最期まで「オレ流」は見事というのかな・・・

でもね、ちょっとは、お世話したかった人もいたんだよ。少しの恩返しもしたかった。

・・・おんつあま・・・

入園 入学 進学 おめでとう

3月、8人の卒業生が二瀬中学校を卒業。真面目で素直・・・という言葉が、ほんとうにピッタリの中学生たち・・・。

友達も少なければ・・・先生も少ない・・・。

そんな中で、やりたくてもできなかったこと、がまんしたこと・・・たくさんあったよね。

でも・・・その分、高校生になれる、喜び・夢・希望・あこがれが、大規模校の中学生よりもずうっと、大きくふくらんでいたはず・・・

高校生になったら、遠慮しないで、思いっきりがんばろうね。



By Mayu

963-1245 郡山市田村町栃山神字千穂128 ㊟024-975-2415 ㊦024-975-2466

2015・4・1

遠藤商店

編集：ミサ子 mail:kaikuu-0305@ezweb.ne.jp